

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和３年４月１日改正
(令和３年４月１日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：みさとこども園		種別：幼保連携型認定こども園
代表者氏名：宇 野 悦 子		定員（利用人数）： 1 4 8 名
所在地：岐阜県岐阜市六条東１丁目１３－１２		
TEL：０５８－２７１－３５７８		ホームページ： https://www.tomoikikai.net/
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 平成２３年４月１日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 ともいき福祉会		
職員数	常勤職員： 2 5 名	非常勤職員 1 9 名
専門職員	（専門職の名称） 名	
	園長 1 名	
	副園長主幹保育教諭 2 名	
	保育教諭 3 3 名	
	看護師 1 名	
	調理員 5 名	
	事務員 2 名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室 7 ほふく室 1	遊戯室 事務室 休憩室 調理室 プール

③理念・基本方針（※転載）

教育・保育の理念

○子どもにかかわる全ての人と共に生き、共に育ち、共に支えあう場となることを目指します。

○一人一人の子を大切に、豊かな愛情と環境の下で「生きていく力」の根っこを育みます。

教育・保育方針

「笑顔でおはよう」「笑顔でさようなら」

○一人一人の子の気持ちや発達を丁寧に受け止め、「今日も楽しかった」「明日が楽しみ」とワクワクするような体験を通して学びの目を培います。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・ 小学校との交流

近隣している小学校とは連携が確立しており、月の便り、研修等職員同士の交流もある。
年長児は就学前に小学校訪問を行い、小学校入学へのスムーズな移行へと繋げている。

- ・ 恵まれた施設環境

園周辺には、科学館、美術館などの文化施設や公園があり、芸術や科学に触れたり、目的に応じて公園に出かけたりと園外環境が充実している。

- ・ 地域との繋がり

未就園児親子教室、園庭開放、絵本読み聞かせの会、地域老人会交流、文化祭への参加等、様々な方との交流がある。

- ・ 育ちに繋がる遊び

各クラス保育の振り返りを行い、子どもの姿を職員間で共有し、連続性のある教育・保育に努めている。また、風通しの良い職場環境があり、一人一人の子どもの育ちを園全体で見つめ、話し合いが行われている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年11月20日（契約日） ～ 令和6年3月31日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	3 回（平成 30 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<保育者一人ひとりを認め、育ち合っている姿がある。>

教育・保育の理念に「～職員共に互いに認め合い育ち合える場となるよう努めます」と明文化されているように、職員ワンチームで、保育者一人ひとりを認め、育ち合い、保育の質の向上に努めている姿がある。そして、担任だけでなく、どの保育者も保育の方針や目標に基づき、子ども一人ひとりの思いを汲み取り、情報共有しながら、支援している。

<看護師が、乳児保育に積極的に関わり、その時々健康に関する情報を提供している。>

看護師が中心となって、ひとり一人の乳児の発達の様子を観察し、健康管理に努めている。また、「元気っこだより」を発行したり、保護者に健康に関する情報を発信している。さらに、玄関ホールに「ナース日誌」を掲示したりしている。

<家庭支援を大切に、保護者と共に子どもの育ちを共有していく。>

「子育てを家族とともに」というワードをパンフレットに掲載しており、家庭支援を大切に、保護者の思いに寄り添い、共に子どもの育ちを共有していく基本姿勢がある。保護者とは、日々の送迎時の会話に加え、連絡帳やSNSでドキュメンテーションを活用しつつ、保護者と

コミュニケーションを取るとともに、ズームでの懇談や対面による懇談等を実施している。保育参加では、いつもの子どもの姿を見てもらうため、少人数参観を実施し、一緒に遊んだり、絵本を読んでもらう等して、保育に参加してもらい、園保育に対する考え方を理解してもらっている。

<業務のＩＴＣ化を推進し、効率化を図っている。>

保育園業務支援システムを活用し、書類を簡素化する等、費用対効果を考えつつ、業務効率化を推進するとともに、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。

◇改善を求められる点

<経営全体に渡る詳細な中・長期計画の策定に向けた取り組みに期待したい。>

中・長期計画は、保育政策の変動期にある現在、今後の制度動向や経営状況の変化を踏まえ、園として経営の方向性を明らかにした中・長期ビジョンが明確化された内容であるが、経営全体に渡る内容を盛り込んだ詳細な計画までには至っていない。今後とも継続して、計画の充実化に向けた取り組みに期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

福祉サービス第三者評価を受けて、職員チームで日々の保育を見直すことができました。自己評価を行っていく中で、評価に対する職員の意識が高まり、保育の質の向上に向けて課題改善に取り組んでいく姿勢ができてきました。今後とも、地域に開かれた園として、保護者や地域の方々に信頼され、愛されるよう園運営に努めていきたいと考えています。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。